



SAJ 特別ルール

2021/2022

(2021年12月1日版)

SAJ 特別ルール

FIS 各種ルール日本語版で不自然な日本語や翻訳の間違いなどがあれば、Google Form に記入し送信をしてください。



<https://forms.gle/7iaEgB5GbW9Lwr2r9>

1. SAJ における各種競技規則は FIS の各種競技規則に準じる。日本語訳に疑義が生じた場合は英語版を優先とする。
2. 様々なルール内の文言については、FIS は SAJ、U16 は K2、U14 は K1 とするなど、適宜国内の実情に合わせた文言に読み替えるものとする。
3. 担当 TD は SAJ レースにおいて、ルールに関してすべて適合していることを確認した上で業務に当たる。
4. 各ルールの詳細はそれぞれのルール最新版を参照のこと。

ICR: The International Ski Competition Rules

SACE: Specifications for Alpine Competition Equipment

RAP: Rules for the FIS Alpine Points

SAJ 特別ルール

ICR 606.2.2 すべてのアルペン競技種目（スラロームを除く）では、オリンピック冬季大会、FIS 世界選手権、FIS ワールドカップ（レベル 0）、FIS コンチネンタルカップ、ユニバーシアド、FIS ジュニア世界選手権（レベル 1）の競技スーツには FIS 競技用品仕様に適合性を証明するラベルが必要である。レベル 0 および 1 の場合、ラベルのない競技用スーツを着用している競技者はスタートを許可されない (627.2)。

SAJ 公認レースにおける特例

・全ての SAJ 公認レースにおいてラベルのあるスーツを着用すること。ただし K1、K2 およびマスターズにおいては除外とする。

ICR 901.1.4 U16 – U14 コース
- 200m-350m

U16 のジャイアントスラロームは 2 本レースでなければならない。U14 においては主催者が、1 本レースか 2 本レースにするかを選択することができる。

SAJ 公認レースにおける特例

・特例として下限を 160m とする。ただし下限が 200m となるように努力をする。
・SL の SAJ 公認コースで行うことも可能とする。ただしその他はすべてルールに適合していることを TD は確認すること。

ICR 1001.1.3 U16 - U14 コース
- 250m-450m

SAJ 公認レースにおける特例

・GS の SAJ 公認コースで行うことも可能とする。ただしその他はすべてルールに適合していることを TD は確認すること。

SACE 1.1.2 U16-U14 使用スキーについて

使用可能スキー早見表 (数値は最小値とする。)

種目	性別	数値	SAJ (ユース)			
			K2 (FIS U16と同等)		K1 (FIS U14と同等)	
				SAJ特別ルール		SAJ特別ルール
S G	男女	長さ	183cm	175cm	-	体格、体力、技能に 適したもの
		ラディウス	30m	27m	-	
G S	男女	長さ	188cm以下	-	188cm以下	130cm
		ラディウス	17m	-	17m	14m

*スキー長はスキー板に記載されている数値で判断する。

RAP 4.4.4 競技者が 5 人未満の場合：マックス値
リザルトリストの上位 10 位の競技者で FIS ポイントを有する競技者が 5 人未満の場合、スタートした競技者のうち、FIS ポイントを所持する者が 5 人未満の場合、FIS ポイントのない競技者つまり残りの競技者がマックス値を与えられる。：

ダウンヒル：	330 ポイント
スーパーG：	270 ポイント
回転：	165 ポイント
大回転：	220 ポイント
アルペンコンバインド：	270 ポイント

~~上位5名のうち FIS ポイント保持者が3人に満たない場合、または少なくとも3人の競技者が完走しない場合には各競技のマックス値の2倍がミニマムペナルティとなる。BLでは、FIS ポイントを持たない競技者、またはペナルティ計算に用いられるダブル値よりも高い FIS ポイントを持つ競技者の結果のみが有効となる。~~

※SAJ 公認レースにおける特例

取り消し線は採用しない。

参考情報：詳細は各条項を確認すること。

ICR 607.3 国際競技会年齢区分

年齢区分早見表 (2021/2022)

生年	学年	FIS区分	SAJ区分	国体区分							
2000	大4早	FIS	シニア	成年A組							
	大3										
2001	大3早	U21 (FIS)			シニア	成年A組					
	大2										
2002	大2早						U21 (FIS)	シニア	成年A組		
	大1										
2003	大1早			U21 (FIS)						シニア	成年A組
	高3										
2004	高3早	U18 (FIS)			シニア	少年組					
	高2										
2005	高2早		U18 (FIS)				シニア	少年組			
	高1										
2006	高1早			U16 (FIS CHI)					K2	少年組	
	中3										
2007	中3早	U16 (FIS CHI)			K2	少年組					
	中2										
2008	中2早		U14 (FIS CHI)	K2			少年組				
	中1										
2009	中1早	U14 (FIS CHI)			K2	少年組					
	小6										
2010	小6早		U14 (FIS CHI)	K1			少年組				
	小5										
2011	小5早	U14 (FIS CHI)			K1	少年組					

FIS区分	SAJ区分	生年
マスターズA (男子)	Aグループ (男子)	1991 - 1967
マスターズB (男子)	Bグループ (男子)	1966 -
マスターズC (女子)	Cグループ (女子)	1991 -

SACE 1.1.2 使用可能スキー早見表

使用可能スキー早見表 (数値は最小値とする。)

種目	性別	数値	FIS Level3以上	FIS Level2以下 SAJ (除ユース)	SAJ (ユース)				SAJ (マスターズ)
					K2 (FIS U16と同等)		K1 (FIS U14と同等)		
						SAJ特別ルール		SAJ特別ルール	
DH	女子	長さ	210cm	205cm	-	-	-	-	-
		ラディウス	50m	50m	-	-	-	-	-
	男子	長さ	218cm	213cm	-	-	-	-	-
		ラディウス	50m	50m	-	-	-	-	-
SG	女子	長さ	205cm	200cm	183cm	175cm	-	体格、体力、技能 に適したものを	180cm*2
		ラディウス	40m	40m	30m	27m	-		-
	男子	長さ	210cm	205cm	183cm	175cm	-		185cm*2
		ラディウス	45m	45m	30m	27m	-		-
GS	女子	長さ	188cm	183cm	188cm以下	-	188cm以下	130cm	175cm
		ラディウス	30m	30m	17m	-	17m	14m	-
	男子	長さ	193cm	188cm	188cm以下	-	188cm以下	130cm	180cm
		ラディウス	30m	30m	17m	-	17m	14m	-
SL	女子	長さ	155cm	155cm	130cm	-	130cm	-	-
	男子	長さ	165cm	165cm ^{*1}	130cm	-	130cm	-	-

*1:U18 1年目のみ、-10cmの許容差を認める。

*2:女子55歳以上、男子65歳以上は長さに関しては規定しない。

*スキー長はスキー板に記載されている数値で判断する。

*JOCジュニアオリンピックカップK1カテゴリーは上記のスキーを利用すること。

*原文との相違が見られる場合は、原文を優先する。